

開催日時：平成21年1月28日（水） 15：00～18：00

場 所：大阪赤十字会館 4階 401 会議室

出席委員：池淵委員長, 中川委員, 久委員, 弘本委員, 堀野委員, 前迫委員, 増田委員, 山下委員

1. 議 題

- (1) 前回議事概要確認
- (2) 河川整備委員会審議スケジュールの変更について
- (3) 一級河川大和川水系石川ブロックの整備計画について
- (4) 一級河川淀川水系神崎川下流ブロックの整備計画について

2. 概 要

○前回議事概要確認

(まとめ) 前回委員会議事概要(案)について確認を行った。委員会の了解を得て、議事概要となり、ホームページに掲載することとなった。

(委 員) 審議した河川名がまちがっているので、修正すること。

(事務局) 修正した上で、ホームページに記載する。

○河川整備委員会審議スケジュールの変更について

(まとめ) 河川整備委員会審議スケジュールの変更(案)について説明した。委員会の了解を得て、スケジュールを変更し、審議をおこなうこととなった。

○一級河川大和川水系石川ブロックの整備計画について

(まとめ) 一級河川大和川水系石川ブロックの前回委員会での質問に対する対応について説明し、概ねの了解を得た。次回、これまでの委員会での意見をふまえ、住民意見聴取の前段階となる河川整備計画(素案)を作成し、審議することとなった。

(委 員) 今後、時間雨量データや観測データが蓄積できた時には、分布型流出モデルで解析するなど検討してほしい。

(委 員) 計算モデルの再現性を確認する誤差評価については、もう少し整理して、きっちり説明してほしい。

(委 員) 前回の質問に対する補足等を含め計画内容がかなり整備されてきたので、次回、住民意見聴取の前段階となる河川整備計画(素案)について審議をお願いしたい。

○一級河川淀川水系神崎川下流ブロックの整備計画について

(まとめ)

一級河川淀川水系神崎川下流ブロック流域の概要及び整備の目標について説明した。委員会での指摘事項を踏まえ、河川整備計画(素案)を作成し、引き続き審議することとなった。

(委員) 1/40年確率降雨時の計画高水流量を3,400m³/sとするのは理解できるが、1/200年確率降雨時での計画高水流量4,300m³/sなどについてはもう少し小さくてもよいのではないか。

(事務局) 上位計画である淀川水系河川整備基本方針に記載されている計画高水流量を神崎橋基準点においてチェックした結果、おおむね妥当だと判断している。

(委員) 淀川水系河川整備基本方針において示されている計画高水流量の確認を大阪府が今回行ったという位置づけであれば、その内容が理解できるよう記載してほしい。

(委員) 国土交通省では、実績降雨を洪水到達時間で計画降雨に引き伸ばす方法が、近年、全国的に使われているのか。

(事務局) 全国的かどうかはわからないが、淀川水系、大和川水系については実績降雨を洪水到達時間で計画降雨に引き伸ばす方法でも検討されている。

(委員) 余野川ダムは、淀川の基本方針で明記されていないのではないか。

(事務局) 余野川ダムの明記はないものの、説明資料等では位置づけられており、記載については問題ないと考えている。ただし、整備計画本文への記載については、今後国土交通省と相談する。

(委員) 耐震性能照査指針について、今後どのように扱うのか。この指針に基づいてチェックするのか。

(事務局) 次回の審議にて、チェックした結果をお示しする。

(委員) 今回の指摘事項を踏まえ、河川整備計画(素案)を作成し、引き続き審議をつづけることとする。